

共通費情報ファイルの編集

共通費情報ファイルには、共通費計算で参照する率や計算式、補正係数等が登録されています。ここでは、共通費情報ファイルの編集操作について説明します。


共通費情報ファイル運用上の注意点

a) 共通費情報ファイルに登録されている率や計算式等は、必要に応じて編集することができます。なお、変更する場合はユーザーの責任で行ってください。


《注意》RIBC2 に付属の共通費情報ファイルを編集する場合は、コピーしたファイルに作業を行ってください。

b) 複数のパソコンに共通費情報ファイルをコピーする場合、各パソコンの共通費情報ファイルは、すべて同一である必要があります。共通費情報ファイルの更新を行った場合は、他のパソコンのファイルも必ず更新してください。

共通費情報ファイルの操作

共通費情報ファイルの編集を行うときは、内訳書作成システムの画面を開き、[内訳書作成ツール]メニューの  共通費基準（独自基準）を作成・編集を選択します。

共通費情報ファイルを開く

1. [ファイル] メニューの [開く] をクリックします。
2. ファイルの保存場所を選択し、 アイコンのファイルを選択して [開く] ボタンをクリックします。

共通費情報ファイルを閉じる

1. [ファイル] メニューの [閉じる] をクリックします。
2. [共通費情報ファイル（保存場所とファイル名）を保存しますか?] のメッセージが表示されたときは、[はい] ボタンをクリックします。

共通費情報ファイルを保存する

共通費情報ファイルの保存は、作成中にいつでも行うことができます。随時ファイルを保存して、何らかの原因で作業内容がなくなっても、できるだけ元の状態に戻せるようにしてください。

1. [ファイル] メニューの [名前を付けて保存] または [上書き保存] をクリックします。
2. [名前を付けて保存] 画面が表示された場合は、ファイルの保存場所とファイル名を入力します。

率・計算式の設定

共通費計算の算定式や率を確認または編集する操作について説明します。

一般管理费率等を設定する場合

1. [ツリー表示] パネルの [共通費情報] をクリックします。
 2. [工事種別の区分一覧] パネルから工事種別を選択します。
-

3. [共通費情報設定] パネルの [一般管理費等率] から [率対象の有無] の [対象] をクリックします。

4. 算定方法を選択します。

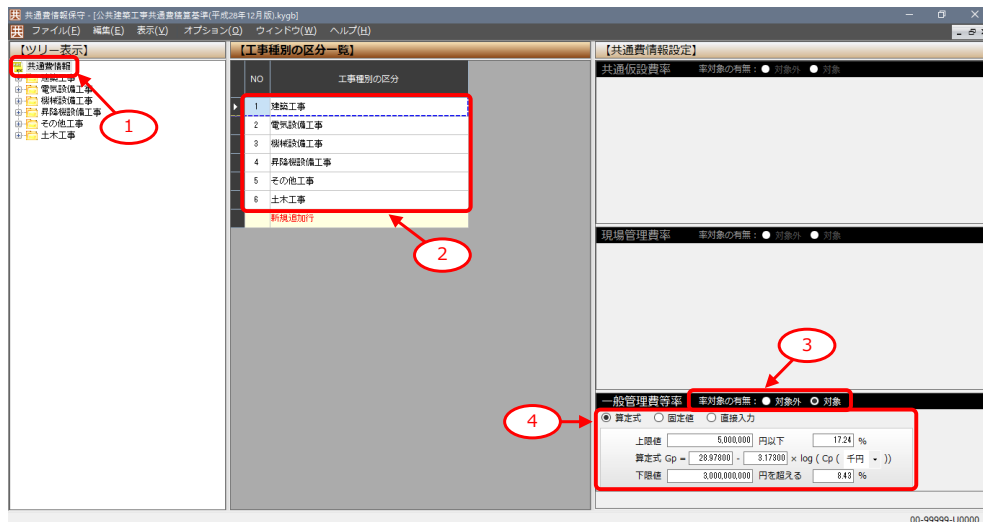
[算定式] .. 各ボックスに値を入力します。この画面で入力した算定式による率で計算を行います。

[固定値] この画面で入力した率で共通費計算を行います。

[直接入力] .. ラジオボタンをクリックして、パネルから以下を選択します。

[一般管理費等率] 共通費算定時に画面から率を入力します。

[一般管理費等] 共通費算定時に画面から金額を入力します。



共通仮設費率または現場管理費率を設定する場合

1. [ツリー表示] パネルから工事種別の区分をクリックします。

2. [共通仮設費の区分一覧] パネルから共通仮設費の区分を選択します。

3. [共通仮設費率] または [現場管理費率] パネルで、率対象の有無と算定方法を設定します。

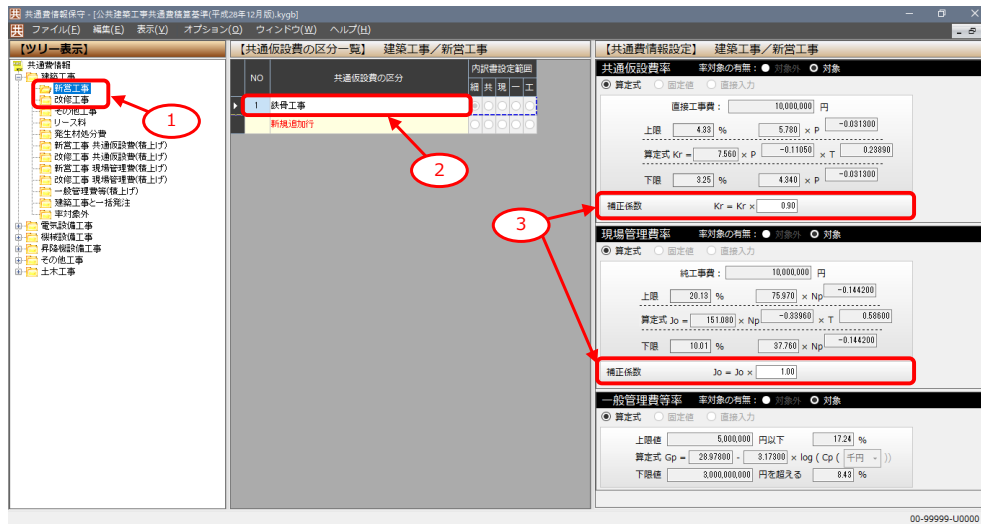


補正係数の設定

建築工事の鉄骨工事や、設備工事の労務費が著しく少ない工事を例に、補正係数の入力手順を説明します。

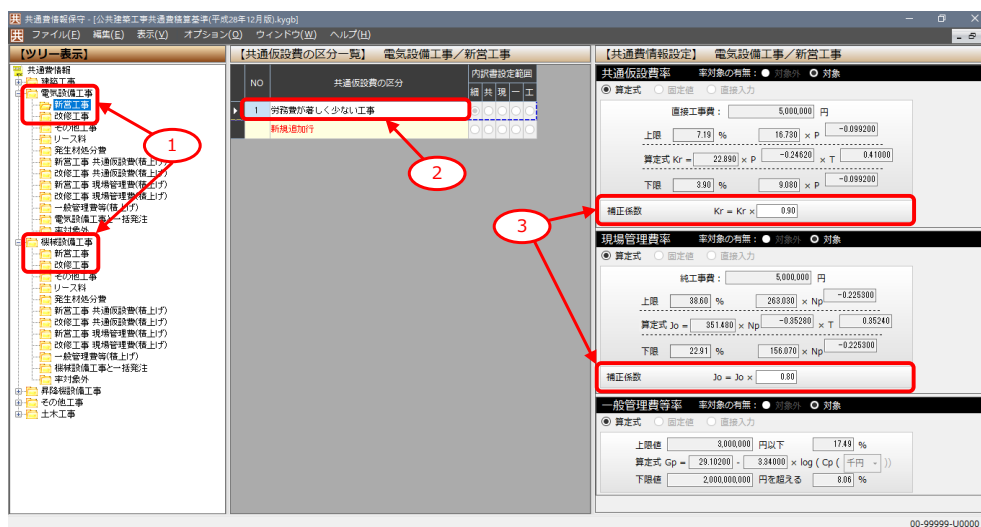
建築工事の〔鉄骨工事〕の場合

1. [ツリー表示] パネルから [建築工事] をクリックし、[新営工事] または [改修工事] をクリックします。
2. [共通仮設費の区分一覧] パネルから [鉄骨工事] を選択します。
3. [共通仮設費率] または [現場管理費率] パネルの [補正係数] ボックスに率を入力します。



電気設備・機械設備工事の〔労務費が著しく少ない工事〕の場合

1. 電気設備工事の場合は、[ツリー表示] パネルから、[電気設備工事] → [新営工事] または [改修工事] をクリックします。
機械設備工事の場合は、[ツリー表示] パネルから、[機械設備工事] → [新営工事] または [改修工事] をクリックします。
2. [共通仮設費の区分一覧] パネルから [労務費が著しく少ない工事] を選択します。
3. [共通仮設費率] または [現場管理費率] パネルの [補正係数] ボックスに率を入力します。



積上げ分の合算対象の設定

共通仮設費（積上げ）および現場管理費（積上げ）金額の合算先を設定します。

1. [ツリー表示] から、工事種別の区分を選択します。
2. [新営工事 共通仮設費（積上げ）] または [改修工事 共通仮設費（積上げ）] をクリックします。
3. [共通仮設費率] パネルで合算対象の名称を選択します。



4. [新営工事 現場管理費（積上げ）] または [改修工事現場管理費（積上げ）] をクリックします。
5. [現場管理費率] パネルで合算対象の名称を選択します。



独自の名称を追加する

独自の率や算定式を追加するときは、名称を追加登録します。

名称の表示色を変更する

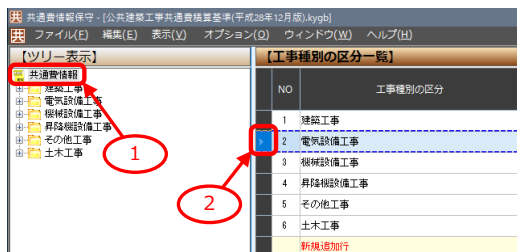
名称の文字色を任意の色に変更することができます。

1. [オプション] メニューの [文字色の設定] をクリックします。

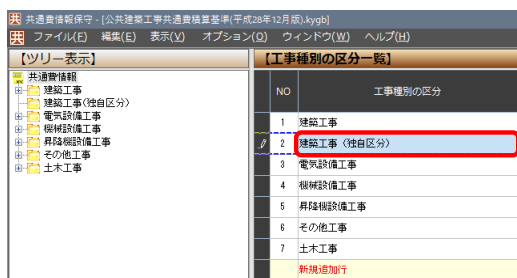
2. 工事種別・共通仮設費の区分の一覧が表示されます。文字色列の▼ボタンをクリックし、カラーパレットから色を選択します。

名称の追加（工事種別の区分）

1. [ツリー表示] パネルの [共通費情報] をクリックします。
2. [工事種別の区分一覧] パネルの行選択ボタンをクリックして、挿入する行を選択します。
 ≪ヒント≫最終行に追加するときは、[新規追加行] の行選択ボタンをクリックします。

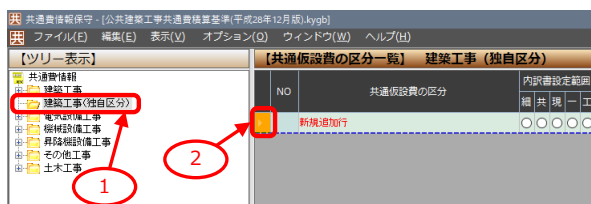


3. [編集] メニューの [新規挿入] を選択して、名称を入力します。全角で 24 文字まで入力することができます。



名称の追加（共通仮設費の区分）

1. [ツリー表示] パネルから、名称を追加する工事種別の区分をクリックします。
2. [共通仮設費の区分一覧] パネルの行選択ボタンをクリックして、挿入する行を選択します。
 ≪ヒント≫新たに行を追加するときは、[新規追加行] の行選択ボタンをクリックします。



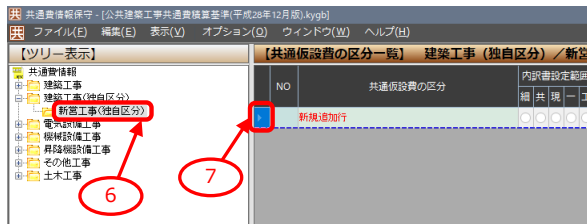
3. [編集] メニューの [新規挿入] を選択して、名称を入力します。全角で 24 文字まで入力することができます。
4. [内訳書設定範囲] を選択します。[細] は細目別内訳画面の [共通仮設費の区分] 欄に表示させることを示します。

≪ヒント≫ [細] [共] [現] [一] [工] の各欄をマウスでポイントすると、表示する内訳書をフキダシに表示します。

5. [共通費情報設定] パネルに率や計算式等を登録します。

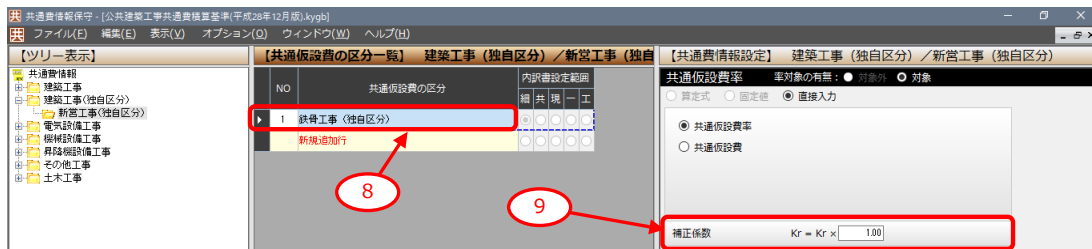


6. 補正係数を登録する場合は、[ツリー表示] パネルから名称を追加する共通仮設費の区分をクリックします。
7. [共通仮設費の区分一覧] パネルの行選択ボタンをクリックします。



8. [編集] メニューの [新規挿入] を選択して、名称を入力します。
 ≪ヒント≫ 共通仮設費の区分は、上下2階層で構成されます。階層を増やすことはできません。また、[内訳書設定範囲] 設定は上位の階層がコピーされ、変更することはできません。

9. 補正係数を登録します。



名称のコピー・移動・削除

1. [表示] メニューの [共通仮設費の区分の一覧画面] をクリックします。
2. コピーまたは移動、削除を行う行を行選択ボタンで指定し、[編集] メニューの [切り取り]、[コピー] または [削除] をクリックします。
 - ・ 上位の名称を指定すると、下位の名称も一括して処理を行います。
 - ・ 各名称の [共通費率設定] 画面のデータも同時に移動またはコピー、削除を行います。
3. [切り取り] または [コピー] をクリックした場合は、挿入先の行選択ボタンをクリックし、[編集] メニューの [切り取った (コピーした) 行を挿入する] を実行します。